

第2期大阪市スポーツ振興計画策定に向けて

現計画振り返り

【目標達成状況】

- スポーツ実施率（週1回以上）は40～50%台で推移。目標や全国平均を下回っている。
- 年代別にみると、実施率が低かった現役世代のスポーツ実施率は向上（特にR2）。子どもの体力向上、スポーツ人口のすそ野は広がりつつある。一方、運動・スポーツをしていない人も一定割合見られ、二極化が改善されていない。
- 市民アンケートによると、市民の過半数の人がスポーツへの興味や関心は高まっていない。

◆方針1 スポーツによる健康増進

- ターゲットを明確にした事業展開や情報発信のほか、健康づくりに取り組む企業の普及・促進など、長期的な視点での戦略的なアプローチが必要。

◆方針2 スポーツによる都市魅力の向上

- オリ・パラ開催後も継続してレガシーの創出を図っていくことが重要。
- 大規模スポーツイベントを活かしたスポーツツーリズムの展開や情報発信が必要。
- 大規模競技施設のポテンシャルを維持し、新たなスポーツ大会の誘致、イベント開催など都市魅力の向上に向けた取り組みが必要。

◆方針3 スポーツによる地域・経済活性化

- 取り組みの内容や成果などの戦略的な情報発信や、活動の発表・情報交換の場・機会づくりなど、スポーツを通じた人と人のつながりづくりも必要。
- 大規模競技施設は、賑わいを創出する拠点として様々なコンテンツを提供するなど、スポーツ施設を活用した地域のまちづくりをめざした取り組みが必要。

◆まとめ

- 関係機関や事業間の連携などにより相乗効果を生み出す戦略が必要。
- 進んでいない取り組みもみられ、取り組みの効果を測る指標等の設定（事業効果の検証）が重要。
- 2025年大阪・関西万博の開催、さらには万博後にめざす「いのち輝く未来社会」の実現に向けスポーツを通して生きる喜びや楽しさを感じ、ともにいのちを高めしていく共創都市をめざした取り組みを行う。

策定にあたっての方向性

- 2017年度策定の「大阪市スポーツ振興計画」の改訂
- 国や大阪府の次期スポーツ推進計画の動きも踏まえた改訂
- 現計画の進捗状況等を踏まえた計画づくり
- 上位・関連計画と整合のとれた計画づくり
- 市民アンケート結果を踏まえた計画づくり（2021.8実施）
- 大阪・関西万博のテーマの共有と実現を図る計画づくり
- 今後5年間（2022～2026）の計画

既存計画の方向性・現状・課題

大阪の成長戦略(2018年度改訂)

- 健康・医療関連産業の世界的なクラスター形成【新たに重点化を図る分野】
 - ・スポーツ関連産業の活性化、海外需要の取り込み
- 内外の集客強化【成長のための5源泉毎の取組】
 - ・文化・スポーツを活かした都市魅力の創出
 - ・大阪にゆかりのあるプロスポーツチームと連携した都市魅力の発信、観光振興につなげるための取組を進める

大阪都市魅力創造戦略2025(2021～2025)

- 大阪の強みを生かした魅力創出・発信【重点取組み】
 - ・プロスポーツチーム・トップアスリート等と連携した魅力発信
- スポーツツーリズムの推進【重点取組み】
 - ・在阪スポーツチームとの連携等によるスポーツツーリズムの推進
 - ・大規模スポーツイベントの開催 など

大阪市健康増進計画「すこやか大阪21」(2018～2023)

- 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底及びこころの健康づくり
 - ・食生活、運動習慣の改善等
- ライフステージに応じた生活習慣の改善【身体活動・運動】
 - ・身体活動量の増加

大阪市高齢者保健福祉計画(2021～2023)

- 認知症の予防／○介護予防・重度化防止の推進等
 - ・「いきいき百歳体操」等の住民主体の体操・運動の場等の通いの場の充実
- 健康づくりの推進
 - 高齢者の社会参加と生きがいづくり

大阪市障がい者支援計画(2021～2023)

- スポーツ・文化活動の振興
 - ・スポーツ・文化活動への参加の促進、環境整備等
- 地域におけるリハビリテーション体制の整備
 - ・舞洲・長居障がい者スポーツセンターの活用（運動パフォーマンス等の作成支援）

大阪市教育振興基本計画(2011～2021)

- 健康や体力を保持増進する力の育成
 - ・オリンピック・パラリンピックムーブメント教育の実施
 - ・部活動のあり方研究
 - ・スポーツ・ボランティア活動の体験機会の創出、試合観戦に招待等

生涯学習大阪計画(2017～2021)

- 「まなび」を基本とした教育コミュニティづくり
 - ・地域生涯スポーツの振興

各区の関連計画等

- 区民の健康づくりの推進、啓発事業
- 小・中学生の体力向上事業、部活動支援、学校体育施設開放事業
- スポーツ等によるコミュニティづくり（スポーツイベント等）

計画骨子(案)

みんなでスポーツ みんなの幸せ 大阪のまちスポーツ元気プラン

基本理念

- 健康・いきがい** スポーツによる健康・いきがいづくり
- 活力** スポーツによる持続可能で活力あるまちづくり
- コミュニティ** 人と人がつながるスポーツコミュニティづくり

目標

1 スポーツによる健康・いきがいづくり	(1)ライフスタイルに応じたスポーツの推進	①子どものスポーツ推進 ②子育て世代・働き盛り世代のスポーツ推進 ③高齢者のスポーツ推進 ④障がい者スポーツの推進
	(2)健康づくりに取り組む企業等の普及・促進	①健康づくりに取り組む企業等との協働推進 ②包括連携企業と連携したスポーツの推進
	(3)競技力の向上	①競技団体の活動支援 ②大阪ゆかりのアスリートへの表彰
	(4)スポーツの魅力・情報発信	①スポーツ情報発信サイト充実 ②運動習慣のきっかけづくりにつながるスポーツの魅力発信 ③スポーツに参加しやすい環境づくり ④多様なスポーツ機会の提供に資する情報発信
2 スポーツによる持続可能で活力あるまちづくり	(1)大阪マラソンの進化	①大阪マラソンの魅力向上
	(2)国際的な競技大会等の開催	①国際的な大規模大会等の招致、開催支援 ②大規模スポーツイベント開催を契機としたレガシーの形成
	(3)スポーツ資源を生かしたスポーツツーリズムの推進	①スポーツ資源を生かしたスポーツツーリズムの推進 ②市内観光資源と連携したスポーツツーリズムの展開 ③スポーツツーリズム推進のための情報発信
	(4)スポーツ施設の魅力向上	①民間事業者と連携した市民サービスの向上 ②スポーツ環境の整備（計画的な施設の管理運営）
3 人と人がつながるスポーツコミュニティづくり	(1)スポーツに携わる人材の育成	①スポーツ指導者の育成 ②ジュニアアスリートの育成 ③スポーツボランティアの育成、活動支援 ④スポーツ功労者への表彰
	(2)スポーツを通じた共生社会づくりの推進	①インクルーシブなスポーツの推進 ②障がい者スポーツの指導者の配置・育成
	(3)地域×スポーツによるまちづくり	①スポーツ推進委員の活動支援 ②地域のスポーツ団体の活動支援 ③学校体育施設を活かした地域スポーツの推進 ④地域の特性や資源を生かしたスポーツ活動の推進
	(4)地域活性化に資するスポーツ環境の整備	①スタジアム等を活かした地域の活性化(ICT等) ②プロスポーツチームと連携した新事業の展開 ③民間・地域・学校との連携の推進

計画の推進

- ◆計画の推進体制
- ◆計画の進行管理